

KK タイルシート（以下シートと表示）使用上の留意事項

1. 本シートは、「JASS19 陶磁器質タイル張り工事・コンクリート下地壁タイル直張り」の場合の「下地処理」を対象としております。それ以外の工法にはお使いにならないで下さい。
2. 以下に本シートを用いた標準的な施工手順を示します。
 - ① 型枠の製作
 - ② 型枠へのシートの取り付け
 - ③ 型枠の建込み
 - ④ コンクリート打設・締固め・養生
 - ⑤ 型枠の取り外し
 - ⑥ シートの取り外し
 - ⑦ 下地面の確認・清掃・吸水調整

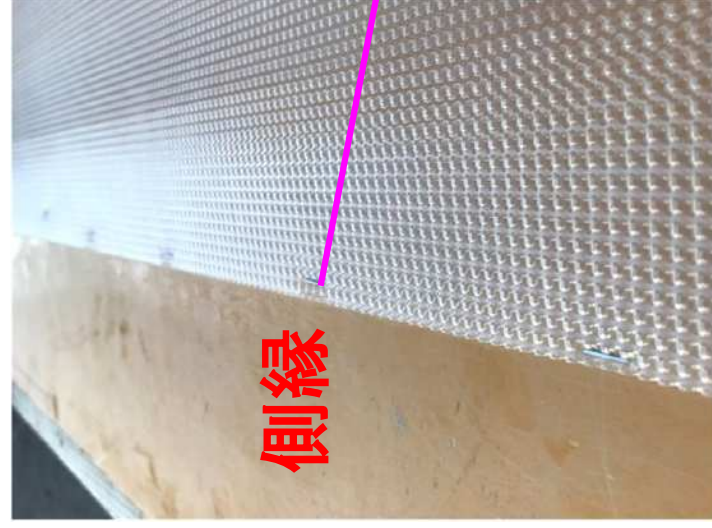
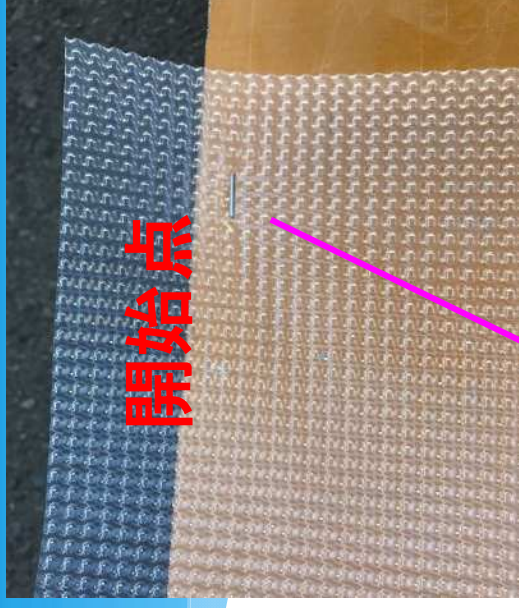
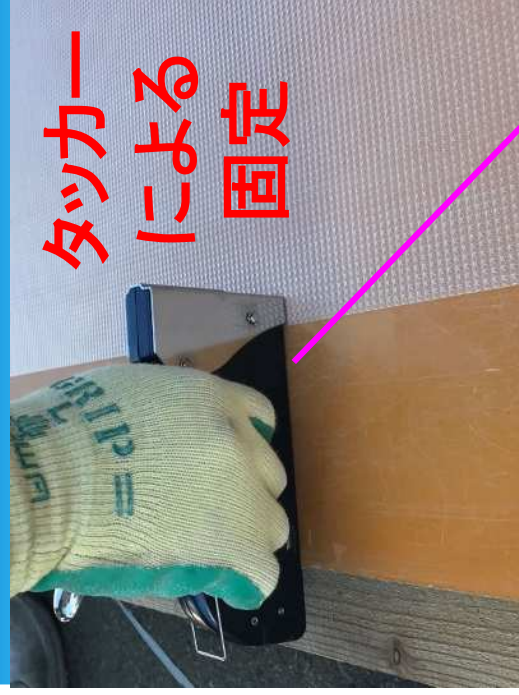
※手順は現場状況に応じ適宜調整願います。また、前後の手順は、「JASS19 陶磁器質タイル張り工事・コンクリート下地壁タイル直張り」の規定に従い、施工を行って下さい。
3. 清掃された型枠面に、次ページ写真の様にシートを伸ばして置き、タッカーにて固定して下さい。
4. 型枠が600 mm幅の場合、シート（600 mm幅）の両側を型枠両側に合わせて固定してお使いください。型枠がシート幅より広い場合は、シート側縁を合わせ、タッカーの針が両側にかかるよう取り付けして下さい（次ページ連続継目例参照）。
5. 端部は、ハサミ・カッター等で切断して下さい。
6. シートは裏表が無く、どちらの面でも使用可能です。
7. シートは、一回使用とし、再使用は避けて下さい。
8. シートは、コンクリート打設・養生後、脱型時にコンクリート面から取り外して下さい。
9. シート使用後は、産業廃棄物処理願います。
10. 現場入荷後、シートを保管する場合は、日射や汚れを避けて保管して下さい。
11. シートを取り付け後、型枠を運搬や保管する場合は、シート面の潰れや、汚れが生じない様、取扱い下さい。
12. 本シートを用いた場合の接着強度については、弊社ホームページ掲載の「KK タイルシート下地処理面に張り付けたタイルの引張接着強度試験（一財・建材試験センター）」を参照願います。

©弊社ホームページ <http://www.kyoritsu-enji.co.jp/>



協立エンジ株式会社

KKタイルシートの取り付け



連続継目例